

1. 件 名：北海道電力株式会社泊発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和3年12月22日 13:30～14:45

3. 場 所：原子力規制庁 3階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、平野室長補佐

(以下、テレビ会議システムによる出席)

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 課長 他14名

5. 要 旨

北海道電力株式会社から、令和3年11月26日に実施した同社泊発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき、説明があった。

原子力規制庁より、主に以下を伝えた。

- ・問題点・課題について、社外評価が含まれない限定的なものに留まっており、ピアレビューを活用する等、より幅広く抽出すること。
- ・抽出された問題点・課題に対する原因分析について、表面的な対応に留まっており、より体系的に整理し、対策を検討すること。

北海道電力株式会社から、本日の面談を踏まえ対応するとの回答があった。

また、北海道電力株式会社から、令和3年12月17日付け北電原第163号をもって提出のあった資料2に基づき、緊急時対策支援システムへの伝送項目の追加に係る整備計画の説明があった。

6. その他

配布資料：

資料1 2021年度 泊発電所原子力防災訓練における訓練課題対応資料

資料2 「緊急時対策支援システムへの伝送項目の追加について（依頼）」に基づく伝送項目の追加に係る整備計画の提出について